

前橋・高崎連携事業文化財展 東国千年の都を開催します

前橋・高崎連携事業文化財展 東国千年の都「災害を乗り越えた先人たち—考古学からみた災害と復興の歴史—」を開催します。平成19年度から毎年、前橋と高崎それぞれに会場を設けて実施している連携文化財展です。

- 日時・会場 【前橋】日時：平成31年1月9日(水)～15日(火)、午前9時～午後6時
会場：前橋プラザ元気21・1階にぎわいホール(本町二丁目12-1)
展示解説：1月14日(月・祝)午後1時30分～1時間程度

【高崎】日時：平成31年1月19日(土)～28日(月)、午前9時～午後6時
会場：高崎シティギャラリー 2階第6展示室(高崎市高松町35-1)
展示解説：1月20日(日)・27日(日)午後1時30分～1時間程度
- 対象 一般
- 入場料 無料
- 展示内容 弘仁地震(弘仁9(818)年の夏頃、関東地方を震源とした未曾有の大地震)から1200年の今回は災害考古学がテーマ。昨今の天災による災害や火事などの被害から防災への関心が高まる中、前橋・高崎市域でこれまでどのような災害が起こってきたのか、また先人たちはいかにしてこれらの災害を克服してきたのかを紹介します。展示物は、写真パネルを中心に2mを超す関東ローム層の剥ぎ取りや火事により熱を受けた前橋の山王廃寺の塑像など

本件に関するお問い合わせ先

文化財保護課 文化財保護係

電話 内線 / 6110
直通 / 027-280-6511